①	②		③		④
ウ	わたしたちの体に	な	体	体を	イ
	ひ	う	温	作	せ
	つ	な	や	る	い
	よ	食	力	元になる	ち
	う	べ	の元になる		ょ
	な	物			う
	ものは	に入っているから			を助ける
	い				
	ろ				
	い				
	ろ				
	な				
	食				

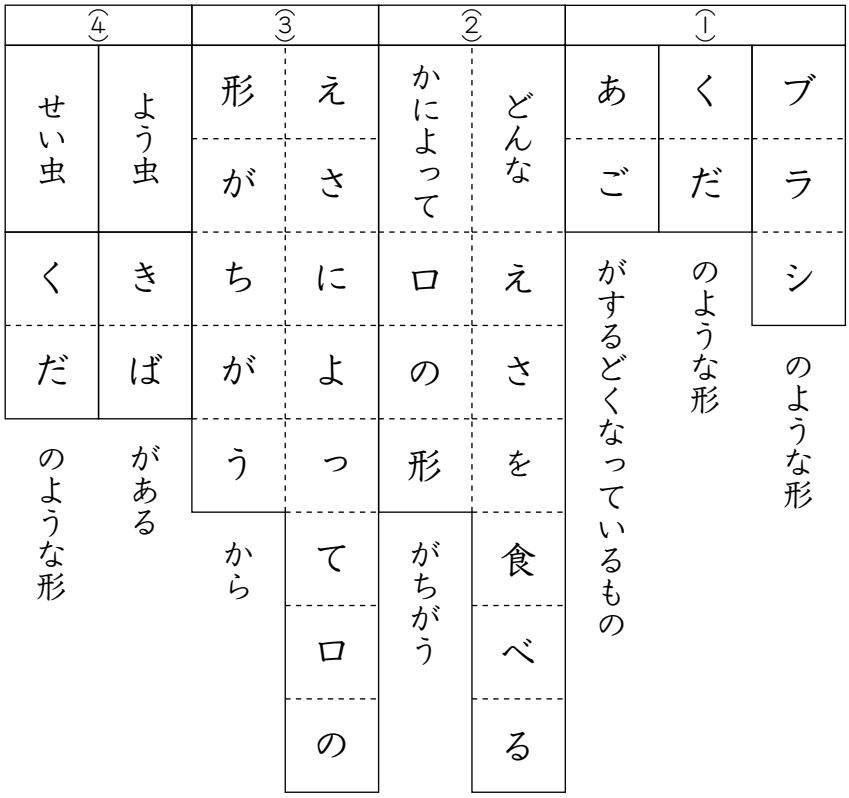
［かいせつ］

（1）ア・イ・エは文章の中には書いてありません。ウは―①線部のすぐ後ろに書いてあります。

（2）―②線部のすぐ前にそのわけが書かれているので、そこから答えの言葉をさがします。

（3）「たとえば、体温や力の元になるもの、体を作る元になるもの、せいちょうを助けるものなどがあります。」という一文から空らんにあてはまるように言葉をぬき出します。

（4）アは、文章には書いてありません。イは、さいごの方に書いてあります。ウは、文章のとちゅうに書いてありますが、言いたいことのせつ明のために書いてあることで、言いたいことそのものではありません。エは、いろいろな食べ物を食べましょうとあり、のこさないで食べてほしいのはきゅう食だけではないのでちがいます。



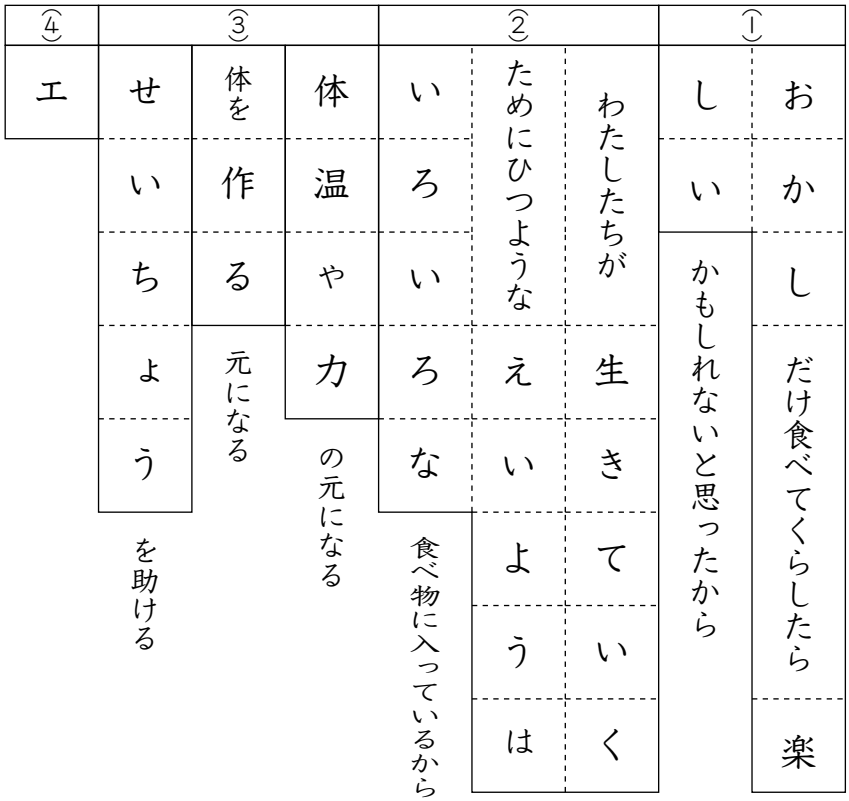
[かいせつ]

（1）―①線部のすぐ次の文に「たとえば」としてれいがあがっているので、そこからぬき出します。

（2）―②線部のすぐ次の文に「実は」として答えが書かれているので、そこからぬき出します。

（3）―③線部のすぐ前に書かれています。「ので」という言葉がヒントです。

（4）よう虫は葉を切り取って食べるのできばがあり、せい虫はミツバチと同じようにみつをすうのでくだの形になっていることが、文章の終(お)わりの方に書かれています。



［かいせつ］

（1）―①線部のすぐ後ろにそのわけが書かれているので、そこから答えの言葉をさがします。

（2）―②線部のすぐ後ろの部分にその答えが書かれているので、そこから答えの言葉をさがします。

（3）「たとえば、体温や力の元になるもの、体を作る元になるもの、せいちょうを助けるものなどがあります。」という一文から、空らんにあてはまるように言葉をぬき出します。

（4）アは、文章のとちゅうに書いてありますが、言いたいことのせつ明のために書いてあることで、言いたいことそのものではありません。イは、いろいろな食べ物を食べましょうとあり、のこさないで食べてほしいのはきゅう食だけではないのでちがいます。ウは、文章には書いてありません。エは、さいごの方に書いてあります。

①　どのようにしてえさを食べるかによって、そのえさが食べやすい形になっているから

②　イ

③　えさによって口の形がちがうから

④　よう虫は葉を切り取って食べるのできばがある
　　せい虫はみつをすうのでくだのような形

［かいせつ］

（１）――①線部の五行後ろの文に「どのようにしてえさを食べるかによって、そのえさが食べやすい形になっているのです」とあるので、そこからぬき出します。

（２）「バッタのせい虫は草を食べるので草をかみ切りやすいように大あごや下くちびるが大きくなっています」と書かれているので、イが答えになります。

（３）――②線部のすぐ前に書かれています。「ので」という言葉がヒントです。

（４）よう虫は葉を切り取って食べるので、きばがあり、せい虫はミツバチと同じようにみつをすうのでくだの形になっていることが、文章の終わりの方に書かれています。

①	②	③	④	⑤
点字ブロック	目がよく見えない人でも、わかりやすい色だから	目の見えない人やよく見えない人でも、点字ブロックをくつやつえでたどることで一人でも安全に歩くことができるから	丸いでこぼこが線の形のものと二しゅるいあれば進む方向と、注意する場所をしめすことができるから	イ ウ

[かいせつ]

（１）―①線部のすぐ前に書いてあります。「ので」という言葉がヒントです。

（２）―②線部の次の文に書いてあります。

（３）―③線部の後ろに書いてあります。「たとえば」で始（はじ）まる文は点字ブロックがないとあぶないことがあるかもしれないというれいをあげています。

（４）―④線部のすぐあとに書いてあります。二しゅるいあることで、それぞれ何を表（あらわ）しているかを考えます。

（５）アは、文章中に「見えなくなる」からこまるとは書かれていないので、まちがいです。イは、文章中の「前に進めなくなる」と同じことを言っているのでこれが答えになります。ウは文章に書いてあります。エは、文章に書いてありません。

(1)		(2)	(3)	(4)		(5)	(6)						
点	字	ウ	ア	で	こ	エ	点字ブロックの上に自転車がおいてあると、それ						
ここには自転車を	ブ			ぼ									
お	ロ			こ									
か	ッ			が									
な	ク			線									
い	があるので			の形のものと									
で													
下さい				丸	い		をたどって	前	に	進	む	ことができ	
				形のものがある									
							なくなったり、目の見えない人が自転車に						ぶ
								つ	か	っ	て	け	が	を	す
								る	ことも考えられるから				

[かいせつ]

(1) —①線部のすぐ前に書いてあります。

(2) —②線部の次の文に書いてあります。

(3) アと同じことが—③線部の後ろの方に書いてあります。イ・ウ・エもまちがいではありませんが、一つだけでは駅や道にある理由としては足りません。そのため、一番まとめて書いてあるアが答えになります。

(4) —④線部のすぐあとに書いてあります。

(5) 文章中のせつ明と同じものはエです。—④線部の次の文に書いてあります。

(6) 文章中に「点字ブロックの上に自転車がおいてあると、前に進むことができなくなるだけでなく、おいてある自転車にぶつかってけがをすることも考えられます。」と書いてあります。